



UEDA SHINKIN BANK DISCLOSURE

REPORT 2020.09 ~上田信用金庫の近況(半期)報告~

経営理念

人とのふれあいを大切にし
地域の繁栄に貢献する

経営方針

1. 顧客とのふれあいを通じ、地元の金融機関として特化浸透を図る。
2. 知性と感性をみがいて、常に自己革新し、行動力の発揮により、多様化する顧客ニーズに対応する。
3. コミュニケーションとチームワークの強化により、打てば響く職場風土を醸成する。
4. 組織に弾力性と柔軟性をもたせ、環境の変化に対応する。
5. 健全経営により、適正な利益を確保し、会員・地域への還元と職員の裕かな生活環境の確立を目指す。

当金庫の概要 (2020年9月30日現在)

- 本店所在地 : 上田市材木町1丁目17番12号
- 創立 : 1922年(大正11年)12月2日
- 会員数 : 19,080名
- 出資金 : 7億10百万円
- 預金積金 : 2,803億44百万円
- 貸出金 : 1,410億21百万円
- 常勤役員数 : 235名
- 店舗数 : 23店舗
- ATMコーナー : 28カ所
(店外を含む)

おかげさまで まもなく創立100周年

 **上田信用金庫**

ごあいさつ

平素より上田信用金庫をご利用、お引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

このたび、当金庫の2020年度上半期の経営内容・事業内容・活動状況等をまとめた「上田信用金庫の近況（半期）報告」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

当金庫は、地域経済の活性化や中小企業金融の円滑化のため、創業時からの「地域の繁栄に貢献する」理念のもと、今後も地域密着型金融の中心的な担い手として全力を尽くす所存でありますので、一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月



理事長

預金積金・貸出金の状況

■預金積金について

2020年9月末の預金積金残高は、2020年3月末比で254億24百万円増加し、2,803億44百万円となりました。内訳は、個人預金が62億33百万円、法人預金が132億78百万円、公金等預金が59億12百万円それぞれ増加しました。

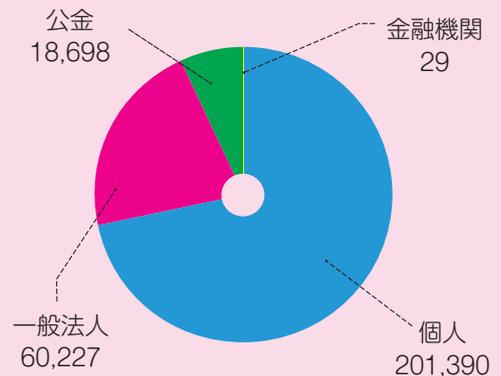
預金積金残高

(単位：百万円)



預金者別構成

(単位：百万円)

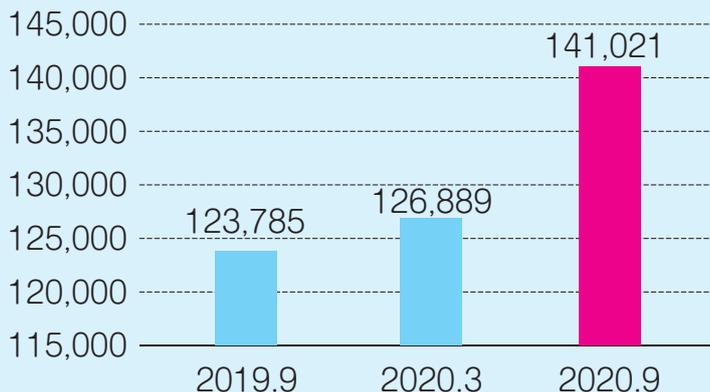


■貸出金について

2020年9月末の貸出金残高は、2020年3月末比で141億32百万円増加し、1,410億21百万円となりました。内訳は、個人が住宅資金を中心に6億62百万円、地方公共団体が10億44百万円、事業者向けが124億29百万円それぞれ増加しました。

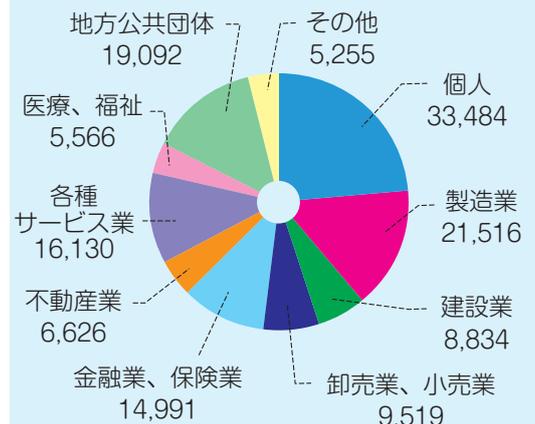
貸出金残高

(単位：百万円)



貸出金業種別構成

(単位：百万円)



損益の状況

(単位：百万円)

金融機関本来の事業活動のみの利益を示すコア業務純益は、2019年9月末比で23百万円増加し1億92百万円となりました。

また、経常利益は貸倒引当金戻入益や有価証券売却益の減少等により、2019年9月末比で84百万円減少し2億57百万円、当期純利益は同85百万円減少し2億47百万円となりました。

	2019年9月末	2020年9月末	対前年同期比 増減額
業 務 純 益	251	206	△45
実質業務純益		206	
コア業務純益	169	192	23
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)		147	
経 常 利 益	341	257	△84
当 期 純 利 益	333	247	△85

(注) 1. 各諸表の記載金額は単位未満切捨て表示しております。

2. 「実質業務純益」「コア業務純益(投資信託解約損益を除く)」については、2019年9月期の開示がなかったため、2020年9月期のみ開示しております。

自己資本比率の状況

(単位：百万円)

自己資本比率は金融機関の健全性を示す指標で、比率が高いほど経営がより健全であることを示しております。

2020年9月末の自己資本比率は14.90%であり、国内基準の4%を大幅に上回っております。

項 目	2020年3月末	2020年9月末
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	17,657	17,900
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	131	115
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	17,525	17,785
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	113,788	119,325
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	15.40%	14.90%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

不良債権の状況

金融再生法に基づく不良債権額は、2020年3月末比で2億66百万円減少し、49億53百万円となりました。その結果、不良債権比率は0.60%低下し3.50%となりました。

不良債権とは、回収に懸念のある債権ですが、これらすべてが回収不能ということではありません。適正に評価を実施した担保による保全及び適正な貸倒引当金の計上により十分にカバーされており、その対応には万全を期しております。

●金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位：百万円)

区 分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b) / (a)	引当率 (d) / (a - c)
金融再生法上の不良債権	4,953	3,774	2,270	1,503	76.21%	56.06%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	466	466	318	148	100.00%	100.00%
危険債権	4,412	3,278	1,923	1,355	74.30%	54.45%
要管理債権	74	29	29	0	40.00%	0.99%
正 常 債 権	136,251					
合 計	141,205					

■破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

■危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

■要管理債権とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

■正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権をいいます。

有価証券の状況

(単位：百万円)

区 分	2020年3月末				2020年9月末				
	時 価	評価差額	うち益	うち損	時 価	評価差額	うち益	うち損	
その他有価証券	株 式	1,223	△214	28	243	1,406	△119	65	184
	債 券	65,834	902	970	67	67,483	768	881	112
	その他	23,106	△1,247	327	1,575	26,239	△258	532	791
	小 計	90,164	△599	1,326	1,886	95,129	391	1,479	1,088
合 計	90,164	△599	1,326	1,886	95,129	391	1,479	1,088	

- (注) 1. 時価のあるものについては市場価格等に基づき、時価のないものについては帳簿価格等によって記載しております。
 2. 評価差額は、2020年9月末時点の帳簿価額（償却原価法適用後）と時価との差額を計上しております。
 3. 上記の「その他」は、外国証券、投資信託及びその他の証券です。
 4. 満期保有目的の有価証券はございません。

2020 上半期 トピックス

しなの鉄道(株)と連携協定を締結

6月9日(火)

地方経済の活性化に資するため、両者の特徴を活かした取り組みを連携・協働して推進することを目的として、「地方創生に向けた連携に関する協定」を締結しました。



東御市と包括連携協定を締結

9月4日(金)

それぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地域産業力の強化や魅力あるまちづくり等、地方創生の実現に資することを目的として、「地方創生に向けた包括連携協定」を締結しました。



地元応援定期積金の取扱い

5月26日(火)～2021年3月31日(水)

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地元の飲食店・宿泊事業者を応援する緊急企画として「地元の飲食店・宿泊施設をみんなで応援キャンペーン(地元応援定期積金)」を実施しております。ご利用のレシートの提示で特別金利の定期積金をご契約いただけます。



献血活動

6月10日(水)

信用金庫の日にちなみ、当金庫役職員25名が献血活動に参加しました。



4月 ★交通安全「黄色いハンカチ」の贈呈

地域の新入学児童全員に「交通安全黄色いハンカチ(交通傷害保険付)」を贈呈しました。

7月 ★生活資金支援ローンの取扱い 7月1日(水)～2021年3月31日(水)

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた個人のお客様の生活に必要な資金の支援を目的とした「生活資金支援ローン」の取り扱いを実施しております。